

2014 年 2 月 14 日

2013 年度経済学部学生奨学論文の審査結果について

経済学部長

小栗 崇資

学生奨学論文委員会委員長

百田 義治

本年も多くの学生に奨学論文に応募していただきました。応募論文は 32 編でした。経済学部学生奨学論文委員会と多数の経済学部教員が審査に当たり、厳正な審査を行った結果、2013 年度は以下のような審査結果となりました。

【審査結果】

1. 特 選

なし

2. 入 選（2 編）

①玉村契悟（経 4）・猪瀬貴之（経 4）・神田拓人（経 4）・長谷健太郎（商 4）

「第二創業を生み出す都市型産業集積—大田区下町ボブスレーにみる実践学習—」

②松村洋佑（現 4）

「租税回避行為における法的解釈と適用」

3. 佳 作（9 編）

①間下香（現 4）

「企業博物館の社会的意義」

②小川貴大（経 4）

「スウェーデン・モデルの強さとは何か」

③相田雄貴（現 3）・杉村あかね（商 3）・浜田大豊（商 3）・浅野愛（経 3）

「大都市型地場産業の革新モデル

—台東区におけるモノづくり・デザインの融合と事業継承の学習コミュニティ—」

④野口啓太郎（商４）

「東京における地方銀行の存在意義とは何なのか？」

—東京都民銀行のリレーションシップバンキングを事例として—

⑤野島涼（経４）

「限界に達した日本型生活保障と迫られる改革」

⑥木下裕介（経４）

「日本における公衆浴場の繁栄と衰退」

⑦齊藤宏明（経３）

「基地依存経済からの脱却～沖縄における３Ｋ依存経済の検証～」

⑧河原井智貴（現３）・秋山琢（現３）・勝本紘伊（現３）・河村圭介（商３）

「ベンチャー企業の海外展開と地域金融機関の役割

～東京圏の都市型地域金融機関による大企業及びベンチャー企業のアジア進出の
架け橋として～」

⑨石井魁人（現４）・塚崎麻衣（商４）・富田紘平（現４）・飯塚昂（現４）

「駒澤大学生の喫煙と生活態度に関する調査報告」

以 上

入選となった論文には賞状と記念品を、佳作となった論文には賞状を、下記の要領でお渡しします。複数で応募・受賞した論文には各人に賞状をお渡しします。複数で応募・受賞した入選論文の記念品は代表者にお渡しします。

○４年生：卒業式に卒業証書の授与会場でお渡しします。

○３年生および２年生：４月のゼミの時間にお渡しします。